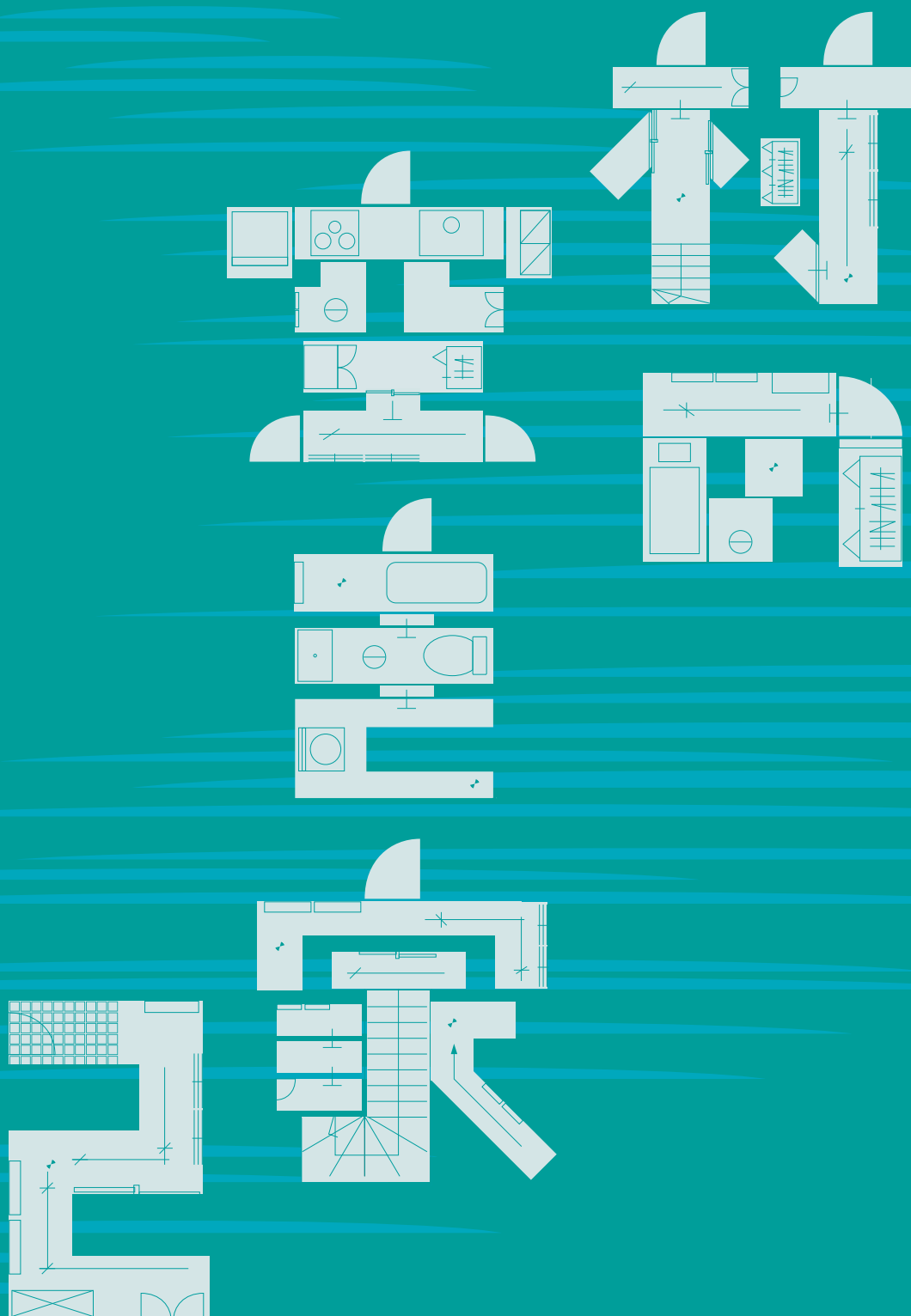


くらわかしほに報広

11

no. 726



村のあれってどうなっとな？



西栗倉の「今」を紐解く

1 高まる村内の住宅需要

近年では、これまで積極的に進めてきた移住支援策やローカルベンチャーなどの取組により若い世代を中心とした村内へのＩターン、Ｊターン者が増加しています。村内では住宅需要が高まっており、移住者向けの住宅・空き家は空きが出るとすぐ借り手が決まっていくような状況です。このように村内で空き家は貴重な地域資源としても注目されています。

資源であるうちに活用を始めることがとても大切です！

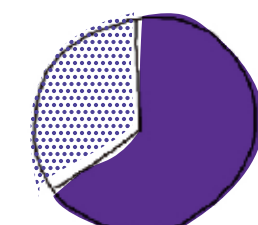
I ターン者の状況 R4.3.31 時点

	I ターン(移住)者	R4 年度末 時点で住んでいる人 (住み続けている人)
令和2年度	41人	32人
令和3年度	26人	22人
令和4年度	23人	23人

平成20年度～令和4年度の間に移住してきた人342人
そのうち228人の方が現在も住んでいる(令和4年度末)

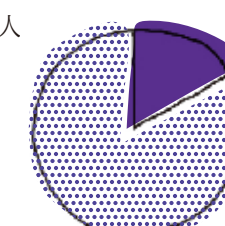
居付き率

228/342人
66.6%



人口割合

228/1355人
16.8%



2 有効に使う！補助制度

西栗倉村では空き家所有者のみなさんに活用・整理に向けた検討をしていただくきっかけとして、補助制度や仕組みを用意しています。

【お家の改修を行い、賃貸物件として活用したい方】

- ① 改修費、片付け費を最大150万円まで補助
躯体・上下水道設備改修 75万円以内
造作・付帯設備改修及び片付け 45万円以内
下水道整備 30万円以内
- ② 改修のための調査設計費を補助
上記①の補助額の10分の1を限度額とする
- ③ 所有者と改修事業者との仲介費用を2万円まで補助

補助制度を利用していただいた方には次の条件があります！

1. 10年以上賃貸として運用し、契約は所有者・利用者間
2. 家賃は2万円を基準に、村内の他の住宅・賃貸用の空き家の賃料を考慮した額とする
※回収にかけた費用に応じ利用を妨げない範囲で増額して設定することは可能
3. 利用者は、原則村が紹介する方

※所有者・利用者間の契約がよく分からない、不安という方は中間管理事業者を紹介できます。

実績

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
件数	3	5	5	4	4	6	3

今までに30軒のお家が改修され、貸し出しされています。

交付までの流れ

役場総務企画課窓口で補助制度メニューの説明を受ける



村内に事務所、事業所を有する法人、個人事業所へ改修・作業を依頼



見積書や計画書を役場へ提出



交付決定通知を受けた後、工事実施



工事完了報告書、請求書を役場へ提出



完了(指定の口座へ補助金を交付します)

【空き家を除却したい方】

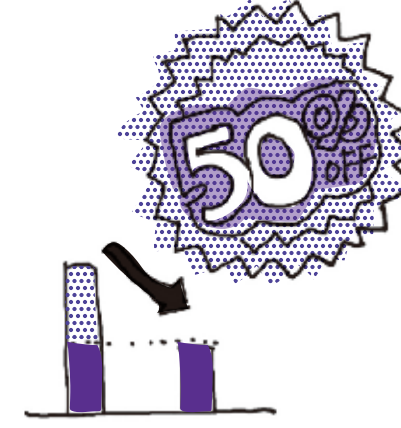
村内にある危険な空き家の除却等について、下記の額を上限にその費用の半額を補助

※対象となる物件には一定の条件がありますので、事前にご相談ください。

- ① 除却工世上限 150 万円（除却対象事業費が 300 万円の場合）
- ② 応急処置上限 10 万円（除却対象事業費が 20 万円の場合）

【お家を売りたい方・貸したい方】

空き家・空き土地の所有者が売却・販売を希望する物件の情報を西栗倉村に登録し、利用を希望する方に情報提供を行うことで空き家・空き土地の有効活用を促進するための制度です。登録を行った物件・土地はご希望に応じて全国版空き家バンクサイトに掲載します。



※賃貸・売買の交渉、手続きに関して村は仲介することはできません。
登録されたい方は役場総務企画課窓口へお越しください。



西栗倉村空き家バンクのQRコード→

西栗倉村空き家バンクのURL↓

<https://nishiwakura-v33643.akiya-athome.jp>



3 「家を活かす」実際の声を聞いてみました

代々受け継がれてきた蔵を
レトロなカフェに

路草珈琲屋「U」

村山智美さん

4年前東京から移住し、自分で事業をするにあたり拠点となる場所を探していたところ、こちらの物件がある

と声をかけていただきました。もともと蔵として使われていて荷物は整理されていましたが、何かに使えそうと思った物は残してもらって、筆筒を分解し、食器収納のつり棚やスタンドテーブルにしたり、ガラス戸をテーブルの天板にしてお店で使用しています。所有者の方がこれまで生活の中で使っていたものを違う視点からみて、付加価値をつけて生まれ変わらせることを意識していました。内装の整備やちょっとした工事も自由にさせていただいてありがたかったです。

蔵でお店をしているので来られる方の印象にも強く残るみたいですが、



この場所は田んぼがすぐ横にあったり、星がすごく綺麗に見えて、本当に西栗倉は四季が肌身でとても近く感じられるところが魅力的だと思います。

今後、西栗倉の木材を使って一から食器を作り、それで珈琲を飲んでもらうようなワークショップをしたいと考えています。

お家を活用されている

國里 和徳さん

両親の他界等をきっかけに空き家になつてから、2〜3ヶ月毎に帰省して建屋の管理をしていたところ、村内の知合いから移住者向けに離れを貸して欲しいと依頼があり、空き家の不用品整理や修繕等も兼ねて、離れ2棟と蔵の改修を決めました。離れの土間は共有スペースにして、やさしい暖かさや炎で癒されて欲しいと思い「薪ストーブ」を設置しました。また、何時でも沢山の人が気軽に集まりBBQや会話を楽しめる「集いの場」となればと考えました。

空き家による建屋の劣化や近隣への迷惑を心配していましたが、西栗倉を愛してくださる皆さんに入居して頂き、また直接の入居手続、管理は全て中間事業者のイーゼログループが対応してくださり助かっています。入居者の面談、面倒な契約手続きや借家施設の不具合対応等、きめ細かい管理業務に遠隔地でも安心していきます。



今後も協力隊や移住者の皆様へ借家として長く協力していきたいと思っています。そして入居された方には周辺の畑・庭も遠慮なく有効活用し、野菜作り・BBQ・dayキャンプ等を楽しんで「上質な田舎暮らし」を満喫し、地域おこしに取り組んでいってほしいと思います。

会
議
だ
よ
り

定例議会

令和
5年9月

村長 所信

4月の村議会選挙、8月の村長選挙を経まして新たな議会、執行体制がスタートしました。

ロシア・ウクライナ戦争が世界にもたらす影響、また地球温暖化、国内におきましては少子高齢化、人口減少問題、さらに日本経済の成長率の低さが物価上昇という国民生活への痛みとなって現れる気配を強く感じています。大局的には強い経済が国民生活を牽引する姿の再来を望むところですが、一方、現代は様々な利害関係や主義主張、また宗教や民族問題など複雑で正解の出せない混沌とした社会を迎えつつあります。そこには様々な理由で様々な正解が存在することも事実です。その中でも、より多くの人々に共感して頂ける未来を創らなければならないのが、今

を生きる私たちの責務であろうと思います。

村の現状も大変厳しい環境にありますが、原点に返り、村の歴史や先人の生き様からその背景が示唆する存続のためのヒントを学び取らなければなりません。さらにこれから持続する地域の将来は若者の存在によって大きく変化していくこととなります。現下の急激な人口減少、少子化を食い止め、変化していく地域に特有の新しい価値観の下に村民の幸せと「生きるを楽しめる」暮らしを築いていかなければなりません。さらに様々な地域の課題を先取りし村の自立と使命、存在意義をかけて取り組む覚悟です。



新田 義純 議員

質問事項 新田議員①

西栗倉村の教育改革について

質問要旨

6月定例会で村長は、村の現状の課題として4点をあげられました。その中に持続可能な村づくりの中核として教育改革をあげられています。折しも教育振興基本計画は5か年の最終年度を迎え、新たな計画の策定が求められています。また、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により、首長と教育委員

会が協議し、教育行政の指針となる大綱を策定することとなっています。そこで、村長には本村教育行政の今後の方向性について見解をお伺いします。併せて本村の教育に関わる課題を踏まえ、教育改革を具体的にどのように進めていくか、教育長にお伺いします。

答 青木村長

教育の目的は、常に変化していく将来の暮らしに向けて、より豊かで幸せな社会を築くための学びと健やかな成長を促進することだと思っています。私が新たに大綱の主体としていますのは、個々人がその将来に向けた課題解決の主役であることを認識するとともに、子供たちがその気づきを得られるような教育の姿を求めていきたいと考えています。

答 関教育長

村固有の課題は、高校・大学など高等教育を受ける環境から遠い。文化芸術やスポーツなどの本物に触れる機会が少ない。様々な意見や価値観を持った人と接する機会が少ない。多勢の人の中では萎縮したり、

世代への子育て支援が必要です。

そこで、大学進学等で西栗倉村を離れる学生を対象とした奨学金制度の創設を提案します。この奨学金制度は、条件付き給付型とし、卒業後本村に定住した場合、または指定した職種（保育士）として本村に採用された場合は返済を免除します。この制度は子育て支援はもとより、Uターン人口増を図り、また保育士不足への対応として有効です。奨学金制度の創設について見解をお伺いします。

答 青木村長

全国には、様々な目的で奨学金制度を設けている自治体や団体があり、その財源や償還の有無、その実施方法にも様々なものがあります。目的や運用状況、効果など様々な観点からの調査研究が必要となりますが、村への若者のUターンを図る上では、有効な施策の一つと考えますので、前向きに検討したいと思っています。

答 関教育長

学生、保護者にとって、大学など高等教育費の負担は重くのしかかっています。誰にとっても軽減策が充実することは喜ばしいことだと思います。

ます。

岸田政権が、本年6月に子ども未来戦略方針を発表されました。その中に、高等教育費の負担軽減が記されています。中身は奨学金制度の充実です。Uターン人口の増加に効果的な施策として、村独自の奨学金制度はいかがなものか良いのか検討してまいります。

結 新田議員

近隣市町では、いち早く奈義町が奨学金制度を導入しています。私が申し上げた制度に似た状況で、Uターン者には返済を免除し月5万円の給付を行うなど、近隣でもこのような動きがあるわけです。本村は、人口減少対応のモデルとしてやっていくんだという意気込みを感じる村です。ぜひ、この奨学金制度も含め、子育てをしつかりやっていく意味で、子どもと真ん中宣言をやりたい、ただきたいと思っています。

最後に、方向性として、真ん中に厚く、村に厚くしていくことによっておのずと人は寄ってくる。これが原則だと思っています。この奨学金制度について、前向きな検討を進めて実現されることを願います。

自分の意見を言えなかったりする。以上のことは、過疎地域などに共通した課題です。

全国学力テストは、その学年によって格差がどうしても起きます。先生方には、去年よりも今年、今年よりも来年が良くなるよう授業改善を行っていただき、子供たちを伸ばすことを願っています。

問 新田議員

学力について、小規模自治体が結果を公表しないのは良いと思います。本来の全国学力テストの意味は、その調査を基にしてどう授業を改善していくか、そこにあります。今後その方向性を広く公表する考えはありますせんか。

今、学校教育以外のところに教育の場を求める保護者が増えていきます。そのことについて教育長のお考えをお伺いします。

答 関教育長

学力を測るだけでなく、課題を分析し、それを学校全体で共有し授業改善を進めることを繰り返した結果、良い方向に向かっています。そのことを広く知っていただくことは

質問要旨

奨学金制度の創設について

質問事項 新田議員②

村政の重要かつ直近の課題は人口減少への対策です。本村は、地方創生のモデルとして注目を集め、地域おこし協力隊制度を積極的に活用するなど、総人口の約15%が移住者人口となっています。人口減少への対応として、Uターンの方も含めた次



福井 正 議員

質問事項

福井議員①

西栗倉村長選挙結果に対して

質問要旨

①今回選挙での支持率は青木氏50・48%、春名氏49・52%、その差は0・96%、9票の僅差でありました。この差に関してはどの様にお考えでしょうか。

②村長選挙投票率では前回87・7%、今回は84・69%、今回は84・37%と年々低下しております。この点に関してはどの様に感じておられますか。

③選挙公報で両氏の主張をみますと、広義では重複する部分があり、その点は安堵いたしております。

次点の春名氏だけが、広報に挙げている主張があり、それに関しては今後どの様に扱われるのでしょうか。

答

青木村長

①今回の選挙においては、結果は結果として受け止め、あくまでも前向きに捉えることが大事と感じています。票差の解釈について、私見を述べることは適切とは考えませんので、差し控えます。

②投票率の低下は様々な見解がありますが、県内でも低い方ではありません。遠方在住の学生や入院、施設入所など有権者を取り巻く様々な事情もあり、誤差の範囲と捉えています。

③主張は主張ですから、何を主張されても構わないと思いますが、根拠のない主張に対しては事実関係を精査の必要があります。現時点での答弁は差し控えたいと思います。

問

福井議員

①村を二分した選挙でありましたが、今後は村長として、全住民を一つにまとめて、新しいスタートを願うものであります。

②投票率は、今回が過去最低となりました。村政、選挙に対して諦めが増えている結果として、投票率の低下につながったのではないかという気が致します。

③選挙公報で春名氏しか言われていない部分、それは住民参加型の行政運営として、情報公開、対話集会、透明で親切的な行政、社会規範、倫理に基づいての行動等、これら春名氏の主張は投票者の約半数近くが支持されたわけです。今後、村政として取り上げる必要性は否めないと考えます。

答

青木村長

行政は執行部だけで進めて

結

福井議員

いる訳ではありません。政策をつくり執行するには、必ず住民代表としての議会の議決が必要です。提案した議案が議決されない限り、それを執行することはあり得ません。執行部には執行責任とそれに伴う説明責任、また議会には議決をした理由、しなかった理由について住民への説明責任があります。その上で住民の皆様がどの点についてご不審をお持ちなのか必要であれば意向調査を行うなどして、より理解が深まるよう対策すべきと考えています。議員のご理解を賜りたい。

村長は新たに任期を迎えられた日、職員を前に訓示されました。その中で、今まで意見調整の場が少なかったと大いに反省している。これから最低月1回、各課と対話の機会を持ち、皆さんの思いを施

策に反映させていくと強調されました。住民に対しても、同様にこういう発信をしてもえれば、どんなに住民が喜び、大きな効果を生むか計り知れません。住民宛てにも、ぜひ発信をお願いします。

質問事項

福井議員②

あわくら地鶏養鶏場・ふれあい公園入口トイレ改修工事について

質問要旨

この件は、昨年9月と12月の定例議会で二度にわたり質問しました。村長・産業観光課長から「施設が放置されている状況は停滞感を免れません。ご指摘を重く受け止め、対応してまいります。」「建物の老朽化等もあり、除却を含めて今後進めていく」という答弁がありました。この時の答弁が未だに実行されておりません。トイレの工事は中断したままです。私は昨年の一

答

青木村長

般質問総括にて、進捗が遅いようでしたら、また一般質問しますと括っております。その後どうなりましたでしょうか。

鶏舎につきましては現状での活用という方向で、現在新たな事業者との協議が進行中であります。また旧トイレの撤去に関しては、屋根を残して雨宿りができる東屋としての活用を考えたため、しばらく時間を置きながら予算を追加し、木材内張等を施す予定としております。決して放置しているという訳ではありませんので、担当部局へお問合せ願えればと思います。

答

萩原産業観光課長

あわくら地鶏養鶏場ですが、村内の住民の方から利用したいという相談を受けています。鶏舎として活用を検討されて

結

福井議員

養鶏場は、決算書に土地の賃料2万円が載っています。これも大切な税金です。早急にその話を進めて、使わなくなったものの、使用される見通しのないものは、速やかにそれなりの措置を取っていただきたいと思います。

トイレの工事は、やってい

る業者さんに、これで終わるかと思いましたが、予算がないからストップしてくれと言われたと私は聞いたので、この質問をして聞こうと思った次第です。早急に先ほど言われたことを進めて下さい。



芦谷 武司 議員

質問事項

芦谷議員

人権の視点からみた学校・公共施設の課題

質問要旨

①小中学校児童生徒の制服および校舎の施設について
大阪府が2019年に実施した性同一性障害についての調査結果によると、3.3%の人が該当者である。また先日の新聞記事によると、11人に1人が該当者で、カミングアウトしている割合はその4割程度だと報じられている。集団のルールに合わせた生活のしづらさを感じている人が多数いるという認識に立った施策が求められる

時代である。この観点に立ち、学校の制服・持ち物・更衣場所・トイレ等について見直す時期に来ているのではないか。
②公共施設の男性トイレについて
病気や加齢に伴う尿失禁や頻尿などで、おむつや尿漏れパットを使用する男性が増えている。男性トイレにサニタリーボックスを置く対策が県内の自治体でも進んでいる。本村は県外から多くの方が観光に来られる。村民はもとより誰もが安心して出かけられる環境づくりが必要ではないか。

答

関教育長

学校生活の様々な場面の支援は、本人、家族と充分話し合い、該当者に適した対応をすることになっています。服装、髪型、更衣室、トイレ、呼び名、体育、部活動、宿泊研修など、事例を参考に取組をしています。制服については、誰もが安心して着られる制服を検討

答

高木保健福祉課長

してはと考えています。更衣室やトイレは、財政上の問題もあるので、計画的に進める必要があります。
高齢者だけでなく、若くても病気による排尿障害の方はいらつしやいます。サニタリーボックスがあれば、使用済みのおむつ等を安心して廃棄できます。役場をはじめ公共施設は、率先して設置したいと考えています。また、不特定多数の来客がある観光施設にも、しっかりと意義を伝え、男性トイレへのサニタリーボックス設置に協力していただければ、努めてまいります。

結

芦谷議員

カミングアウトしない、で
きない子どもが多数いるという認識に立ち、対応していた

令和5年度 西栗倉村福祉大会を開催しました！

9月24日(日)、秋晴れの中、西栗倉小学校体育館において、記念式典をメインとした「福祉大会」を開催しました。米寿をはじめ、さまざまな節目を迎えられた受賞者の方々を、お集まりいただいた皆さんと共に祝いしました。

表彰式の後、西栗倉小学校全校児童による合唱に加え、今年、大原民謡クラブの方にも出演していただき、会場が盛り上がりしました。受賞された皆さん含め、村内の皆さんが、これからも心身ともに健やかに過ごされますように願っています。



珍寿表彰を受けられた方
(満年齢95歳到達者の内、在宅で生活している者)

地区名	氏名
塩谷	西岡 龍子
大茅	萩原 千代子
猪之部	河野 さちこ

頌徳状を受けられた方
(満年齢90歳到達者)

地区名	氏名
引谷	乾 満洲男
大茅	萩原 玲子
中土居	宮脇 菊江
猪之部	萩原 幸枝
塩谷	赤代 たね子
中土居	小田 光子
筏津	團野 滝子
中土居	春名 俊憲
大茅	萩原 佳代子
中土居	青木 博子
大茅	宮崎 香
筏津	團野 花子
別府	國里 威夫



令和5年度 福祉大会受賞者

米寿を迎えられた方
(昭和9年9月16日～
昭和10年9月15日生まれ)

地区名	氏名
大茅	上山 完治
大茅	岡田 毅
坂根	鳥谷 幸子
猪之部	河野 千代野
猪之部	河野 高志
塩谷	井上 重昭
塩谷	井上 重子
谷口	小林 一秋
別府	西本 勇
引谷	平田 穂
下土居	山下 操
知社	清水 芳江

老人クラブ連合会長表彰を受けられた方

地区名	氏名	表彰の種類
大茅	井上 義徳	地域福祉活動
大茅	萩原 金吾	優良会員
塩谷	赤代 真壽美	優良会員
中土居	福島 光恵	優良会員
筏津	建元 明子	優良会員
筏津	建元 淑恵	優良会員
谷口	小林 孝之	家族介護
中土居	白岩 久男	家族介護

村長表彰(8020)を受けられた方

地区名	氏名
中土居	白畠 正宏

老人クラブ連合会 村長表彰を受けられた方

地区名	氏名	表彰の種類
大茅	金田 健治	優良会員
猪之部	政久 利江	優良会員

村長表彰(金婚)を受けられた方

地区名	氏名
坂根	草刈 弘幸
引谷	澤田 幹夫
下土居	野々上 英男

身体障害者福祉協会村長表彰を受けられた方

地区名	氏名	表彰の種類
引谷	石原 友記	自立更生



あつまる、つながる、やってみる

あわくら会館



あわくら会館
AWAKURA KAIKAN

あわくら会館で
行われる
「生きるを楽しむ」
イベント・活動

あわくら会館で「生きるを楽しむ」様子を紹介

出張プレイパーク

9/13(水)に東京から出張プレイパークを呼んで、中学校グラウンドで遊び場を開放しました。元気っこや幼稚園児、ひだまり、JICA 大学生など老若男女が「遊び」を通して混ざりあう時間となりました。



落語二人会

9/17(日)に若手落語プレーヤーによる落語二人会を開催しました。お囃子の生演奏もあり、昔ながらの古典と現代用語とびだす新作落語の両方が聞けて、大人も子どもも笑い声にあふれました。



今年のハロウィンは顔はめパネルが登場！

10月のハロウィン月間に、あわくら図書館では「おばけ顔はめパネル」が登場！来館した子どもたちは化け猫とモンスターの間から顔をのぞかせて楽しく写真を撮りました♪



図書館からのお知らせ

定例イベントに「ドラムを叩こう会」

新しい定例イベント「ドラムを叩こう会」を開催中です！先生はあるの森店主・小林辰馬さんです。ご興味のある方はお気軽にご参加ください♪



※あわくら会館イベントの詳細は別紙チラシをご覧ください。

オセロ、モルックはじまりました！

南のにわで遊ぶモルックと、巨大オセロの貸し出しができます。遊んでみたい人は、図書館カウンターでお声かけください。



図書館の
おやすみ **11月** 23日(木)・27日(月)

あわくら会館 開館時間 8:30～22:00
ご利用案内 あわくら図書館 開館時間 10:00～18:00
図書館の休館日：祝祭日、毎月最終月曜、年末年始

図書館の新刊案内

『いい子のあくび』
高瀬隼子／著 集英社

一般書



公私共に「いい子」のわたしは人よりもすこし先に気づくタイプ。良い子も、にこにこ顔も、しちゃうからしちゃうだけ。(表題作「いい子のあくび」)。社会に適応しつつも、常に違和感を抱えて生きる人たちへ贈る全3話。

『草刈り動物と暮らす』
高山耕二／著 農山漁村文化協会

一般書



ヤギ、アイガモ、ガチョウが草刈り・草取りに大活躍。家畜の食性・行動特性、「適材適所」の放牧・放飼のやり方、脱走の防止と超獣害対策、繁殖のやり方、日常の世話や健康管理、卵・肉・糞の利用などをわかりやすく解説する。

『栗しごとと栗のお菓子』
下園昌江／著 山と溪谷社

一般書



栗のおいしさをぎゅっと閉じ込めた栗しごとと、和洋のお菓子レシピをたっぷり収録。ていねいなプロセス写真とともに手順を追って説明していきます。秋の恵みを和洋のお菓子で存分にお楽しみください。

『つくってあそぼう楽器工作』
井上明美／作 汐文社

児童書



身近な材料やリサイクル素材が思いがけないすてきな楽器に。たたく楽器のシンバル、ポンゴ、タンパリンなど…自分でつくった楽器で音を出せるわくわくを楽しもう！

※書籍の情報は版元ドットコムHPより参照

お問い合わせ先 あわくら会館・図書館 TEL 0868-79-2116 教育委員会事務局 TEL 0868-79-2216



幼稚園

お芋掘り

10月3日（火）、初夏に植えたサツマイモの収穫を行いました。「大きいのが掘れるかな?」「いっぱい掘るぞー!」とワクワクしていた子どもたちです。

始めにツルを「うんとこしょー!」と引っ張り、いざお芋探しです。ツルが伸びているところを一生懸命掘るとお芋を発見!思っているより深くまで埋まっているお芋に苦戦しながらも真剣に掘り進めるといんな大きな大きさのお芋がたくさん掘れました!お友達が困っていると「手伝うよ!」と素敵な姿も見られました。「これめっちゃ大きんじゃない?」「変な形のお芋もある!」とたくさんのお芋があった1日になりました。

掘った後は、「やきいもがいい!」「天ぷらにするの!」と自分で掘ったお芋をどうやって食べようか考える子どもたちでした。



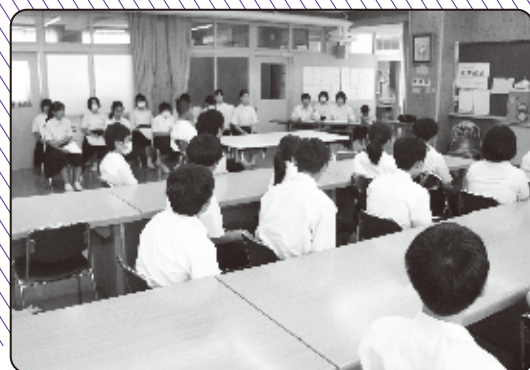
保育園

親子で保育園での生活を楽しみました
クラス別参観日

10月にクラス別参観日を実施しました。金木犀の香りが漂う気持ちの良い秋空の下、いつもの保育園での生活をお家の人と一緒に楽しみました。

2歳児クラスは、保育園横の子どもの森公園でドングリや栗拾いをしたりバツなどの秋の虫を捕まえたり、親子で散歩バックの製作、ふれあい遊びや絵本の読み聞かせを楽しみました。1歳児クラスはふれあい遊びをした後、散歩コースを歩き中学校のグラウンドで思いっきり体を動かして遊びました。0歳児クラスは保育室内でゆったりと遊んだ後は、園庭の遊具や砂場遊びを親子で楽しみました。

参観中は大好きな親御さんに甘える姿もありましたが、日頃の園での生活や遊びの様子、給食の様子などお家の人に見ていただき、笑顔で過ごす様子が多く見られる素敵な時間となりました。



小学校

さわやかな秋晴れの一日、
西粟倉小学校の社会見学

10月13日(金)、低学年は鳥取方面、
3・5年生は姫路方面に社会見学に
出かけました。

【低学年】わらべ館では、「おもちゃの
部屋」に展示してある2千点余りのお
もちゃを見たり、実際に触ったりして、
夢中で遊びました。タイピングよく、か
らくり時計の人形や音楽を楽しむことが
できました。鳥取砂丘こどもの国の木陰
でお弁当をいただき、大きな遊具で力いっ
ぱい遊びました。「楽しい！」の声が響い
ていました。

【3・5年生】科学の展示とプラネタリ
ウム「姫路科学館」へ行きました。直径27
mの大型ドームスクリーンに映し出され
る、夜空の星に目を輝かせていました。
宇宙・科学・自然について展示や説明を
興味深く見たり聞いたりしました。その後、
5階の展望室で姫路市街の景色を眺めな
がら昼食をとりました。科学についての
知識が、大きく身についた一日でした。

中学校

令和5年度

生徒会新執行部始動！

生徒会執行部新役員が決定し、認証
式が行われました。校長先生から認証
状を授与され、「責任をもって役割を
果たすことにより、信頼される人にな
ってほしい」とお話がありました。
新役員の抱負を紹介します。

生徒会長 みんなが楽しく学校生活を過
ごせるように学校の雰囲気をよくして、
あいさつなどの活動を積極的に行います。
副会長(2年) 生徒会長を支え、会長
の次に学校を引っ張っていきけるよう
にがんばりたいです。積極的に取り組ん
でいきます。

副会長(1年) がんばりたいことは、あ
いさつ運動です。みんながあいさつをし
たら村の人が元気になると思います。あ
いさつをして明るい学校にしたいです。
書記 他の役員たちと助け合いながら
仕事をこなしていきたいです。西粟倉
中学校をどんどん良くしていきたいよう
に、この1年間頑張ります。

安心安全で持続可能な未来を創る
下水道（農業集落排水）施設管理を通じて



近年、地震や気候変動等をはじめとする災害は西栗倉村とも切り離せる話ではありません。

特に災害時に村民の皆様の生活に大きく影響するのは、水だと考えます。水道配管の破損などにより水質汚濁やそれに伴った感染症の拡散、公衆衛生や水性生態系に大きな影響を与えかねません。建設課では、長期的視点で、不足の事態が起こった時にも対応できるような施設の補強や改良、点検など日々の仕事を行なっています。

これら下水道の施設管理をはじめとして、村の皆様にごんな時も安心安全な水を提供、加えて他の様々な経済活動をインフラの分野からこれからも支え続けます。

※今月から、各課の持続可能な施策や取り組みについて紹介していきます。

担当…建設課



地方創生推進室 79-2221

特色ある教育通信



人生に触れる。中学2年生職場体験インタビュー冊子
中学校2年生は職場体験の成果として、体験時にお世話になった方々のインタビュー冊子を発行しました。

5月には冊子づくりを意識しながら質問内容を考え、相手をよく観察することや正しくメモをとることを練習しました。6月に各職場で充実した体験をしたあと、原稿を作成し始めました。受け入れ先の方にも丁寧に校閲してもらいながら冊子づくりを進め、表紙デザインや写真撮影も全て自分たちで行なったものが完成しました。

地域の中で働く大人の人生に深く触れ、社会のルールや人との関わり方を体験し、どんな自分になりたいか、また何ができるのかを冊子づくりを通してより深く考えることができました。

冊子『思わず知りたくなる!?西栗倉で働く人たち18選』は、村内各所に設置し、部数限定で配布しております。ぜひお手にとってご覧ください。

教育コーディネーター 青木 采里奈



子どもの居場所づくりがはじまりました！

例えば「火起こしを試してみたい！」をすぐにできる環境や「カフェでお客様にクッキーを食べてもらいたい！」を実践できる環境が村に常設される未来が近づいてきました。

今年度、西栗倉村の豊かな学習資源をさらに活かし、子どもたちが「生きるを楽しむ」ことを実現できるように日本財団の「子ども第三の居場所事業」の助成をいただきながら拠点整備を進めています。

場所は、あわくら会館裏の創作館。長らく人が集う場所として使っていませんでしたが、手を加えて子どもたちが「やってみたい！」を自分たちで叶えていくための環境をつくります。建物の構造はそのままに、建物内をいろいろな取り組みができ

る環境に改修し、令和6年3月にオープンを予定しています。

居場所は安心・安全な、居心地の良い空間を目指すことはもちろん、学習の拠点として展開していく予定です。主な機能は①自然遊びの出撃基地、②文化交流のおもちゃ箱③やってみたい！を追究する工房の3つを実装していきます。

文部科学省が発表した調査によると「自然体験」「文化体験」「社会体験」は子どもたちの発達において「自尊心」「向学心」「しなやかさ（レジリエンス）」などの心の発達に寄与するという結果も出ています。

日本財団助成の居場所事業は「コミュニティモデル」という

多世代が交流する場を目指しています。小学生だけでなく、中高生や大学生、そして大人の皆さんにも利用していただける場所になる予定です。

工事の進捗状況と合わせて、またどんなことをしていくかをお伝えしていく予定です。続報にご期待ください！

教育コーディネーター福岡要



工事開始
創作館の雰囲気を利用した学習の拠点に



川へ出撃
自然の中で思いきり遊ぶための基地に

村の風景

引谷地区の威徳天満神社の秋祭りは、獅子舞と見玉市やどきる貴重な行事。想いも訪ぐ環めしの迫りに、只々圧迫されます。



年に1度がん検診を受けましょう！

がん検診の助成を実施しています！

医療機関で「乳がん検診」「子宮頸がん検診」「胃がん検診」「大腸がん検診」「肺がん検診」「C・B型肝炎ウイルス検診」を受けられた方の検診費用一部助成を行っています。

申請書は役場保健福祉課の窓口にあります。

詳しくは、保健福祉課へお問い合わせください。

検診受診時に検診費用の全額を医療機関に支払い、その後申請を行ってください。

〈申請窓口〉 保健福祉課
〈助成金額〉 下記の助成額を上限とした窓口負担額
※クーポン対象の方は検診費用の全額を助成します。
〈申請書類〉 がん検診費用給付申請書（様式第1号）、検診領収証、検診結果

がん検診種類	実施内容	対象年齢	助成額 (上限)
乳がん検診	超音波検査 マンモグラフィ	30～39歳 40～49歳(2方向) 50歳以上(1方向)	4,700円 4,700円 3,050円
子宮頸がん検診	細胞診	20歳以上	3,050円
胃がん検診	胃部レントゲン撮影	30歳以上	4,000円
大腸がん検診	便潜血反応	30歳以上	1,380円
肺がん検診	胸部レントゲン撮影	30歳以上	2,100円
C・B型肝炎ウイルス検診	血液検査	40歳以上で過去に受けたことがない者	2,050円

保健福祉課 79-2233

かかりつけ医普及啓発講座開催のお知らせ

ヘルスボランティア委員会主催で講演会を行います。「住み慣れた西栗倉で自分らしい暮らしをするためにはどうしたらいいの？」「かかりつけ医がないけど、かかりつけ医って必要？」と思われる方はぜひお越しください。西栗倉村診療所所長を講師にお迎えしお話しいただきます。

日時…令和5年12月8日(金) 午後7時～午後8時
場所…あわくら会館 百森ひろば
内容…講演「かかりつけ医とフレイル予防」
講師…西栗倉村診療所 所長 谷本尚吾先生
主催…ヘルスボランティア委員会

保健福祉課 79-2233

生涯骨太クッキング教室案内

ヘルスボランティア委員が料理教室を開催します。「フレイル予防」を中心に、生涯元気で楽しく過ごすためのヒントを、私たちヘルスボランティア委員が優しく、丁寧にお伝えします。

今年は、調理実習後に参加者の皆さんと会食するよう計画をしています。料理初心者の方も大歓迎です。私たちヘルスボランティア委員と楽しくクッキングしましょう！

日時…11月30日(木) 午前10時～午後1時
場所…いきいきふれあいセンター
内容…テーマ「フレイル予防」

＊フレイル予防、生活習慣病予防などの話
＊調理実習(手軽で簡単に作れる2品)
＊会食

対象…村内にお住まいの方10名程度(男女問わず)
持ち物…エプロン、マスク、三角巾
参加費…300円
申し込み締め切り…11月20日(月)
申し込み・お問い合わせ先…保健福祉課

保健福祉課 79-2233

「生きるを楽しむアンケート調査」

へのご協力をお願い

第6次西栗倉村総合振興計画の参考とするために、毎年実施しています

村では、令和12年度までを期間とする第6次西栗倉村総合振興計画に掲げる「生きるを楽しむ 百年の森林に育まれたむら」の実現に向けた村づくりを進めています。村民の皆さんに、この1年間の村の取組を評価していただき、より良い村づくりを進めるためのご意見をアンケート方式で伺います。調査票を11月中旬に順次送付いたします。集計結果については取りまとめ次第、広報や村のホームページで公表する予定です。

積極的に調査にご協力くださいますようよろしくお願いします。

- ◆ 調査対象…村民の皆さん(高校生以上)
- ◆ 回答締切…12月15日(金)
- ◆ 回答方法…以下の方法でご回答ください。
 - ① 返信用封筒で返信していただく
 - ② 役場へ直接ご提出いただく
 - ③ インターネットでご回答いただく

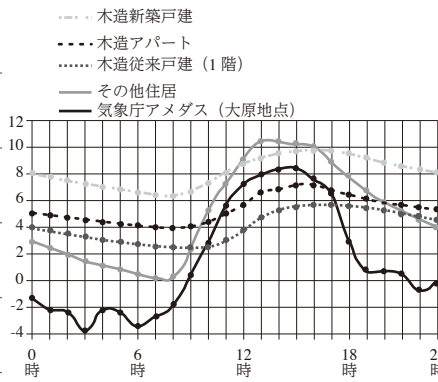
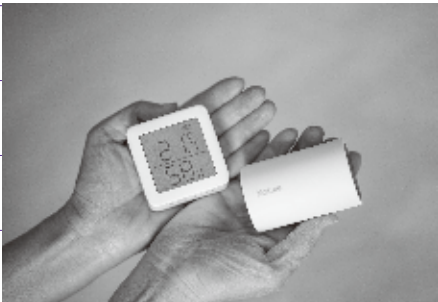


地方創生推進室 79-2221

【住環境改善・空き家の流通に向けた調査を実施しています】
今月は、村内の住まい環境をより快適にしていくなために実施している取組についての紹介です。

昨年度よりむらまるとと研では構造や規模が異なる村内の住宅を対象に、1年間の温湿度データの計測を行なっています。また、併せてエアコンの電気使用量のデータを計測しています。これらのデータは、私たちが日々快適に過ごすためにだけのエネルギーを使用しているのかを検証するのにも有効であると考えています。

また今年度からは、村内の空き家を対象に物件調査や所有者へのアンケート調査、耐震性能の調査を行なっています。これらの調査を基に、今後増加すると予測される空き家問題の解決に向け、村にどのような家があり、どのような活用が可能なのか、活用するためにはどのような仕組みが必要かを検討しています。



西栗倉むらまるとと研究所

10月19日(木)に社会見学旅行に行きました。行き先は、兵庫県明石市の「明石市立天文学科学館」と「アサヒ飲料工場」で、久しぶりに県外への旅行となりました。

当日は、天候にも恵まれた秋晴れの中、観光をすることができました。東経135度日本標準時子午線上に建つ大時計がシンボルの明石市立天文学科学館では、時と宇宙の博物館として、さまざまな展示品を見学したり、現役最古のプラネタリウムを実際の星空のように体感することができました。14階の展望室からは明石海峡大橋や瀬戸内海が一望でき、大学生のみなさんは館内を思い思いに散策され、時や天文・宇宙についてしっかり学んでいる様子でした。昼食は、明石海峡の海沿いにあるお店で、お刺身や穴子の卵など郷土料理のついた豪華なメニューで、会話を楽しみながら食事をしました。アサヒ飲料工場では、ペットボトル製品や缶製品等の製造工程を見学しました。何万本もの製品が機械の上を一齐に流れたり集まったり、普段では見ることでできない光景に「人間がいけないのにきちんと流れ通りに動くのは不思議じゃなあ」「こんな本数を日本全国の人が飲んでいるのかあ」など、感想や質問をたくさんされていました。バスの中でも、終始楽しく会話をする様子が見られ、満喫した1日となりました。



教育委員会 79-2216

スマートフォンであわポをお使いの方へ あわポに新機能が追加されます！

12月1日より、マイナンバーカードを使ってあわポの本人確認を行うことができます。

あわポのユーザー登録および本登録の際に、スマートフォンのマイナンバーカード読み取り機能を使って、住所や氏名の入力を省略することができます。マイナンバーカードを使った詳しい登録方法は、役場ホームページ↓あわくらポイントサービス、もしくは左記QRコードからアクセスして下さい。

マイナンバーカードを使って登録された方へあわくらポイントが100ポイント付与されます。まだあわポを始めていない方、始めていけど本登録を行っていない方は、ぜひこの機会にご登録下さい。

●マイナンバーカードとあわポは連携されません。ポイントの付与や交換には、引き続きお手元のスマートフォンやあわポカードをお使い下さい。

●マイナンバーカード読み取り対応スマートフォンのみの対応となります。

●本機能の利用には、別途マイナンバーカード認証用のアプリのインストールが必要です。

●100ポイントは、ユーザー登録後数日内に自動で付与されます。



地方創生推進室 79-2221

勝英地域特産の野菜・花の新規栽培者募集

勝英特産のアスパラガス・りんどうについて、販売農家として栽培を検討されている方を対象に、新規栽培説明会を開催します。

◆開催日時・場所
日時…12月1日(金) 13:30～
場所…JA晴れの国岡山英北支店 2階会議室
申込締切…11月29日(水)

アスパラガス…3～10月までの長期出荷で収益確保。
りんどう………仏花としてもカジュアルでも幅広い用途。
涼しい場所が栽培に向いており、西栗倉村は栽培適地。

りんどうPR動画



申込・問い合わせ先
JA 晴れの国岡山英北アグリセンター
0868-78-3131

産業観光課 79-2230

第75回人権週間のお知らせ

令和5年12月4日(月)～10日(日)
『誰か』のことじゃない

国際連合は、世界人権宣言採
択の日である12月10日を「人
権デー」に、10日を最終日とす
る1週間を「人権週間」と定め、
世界人権宣言の意義を訴えるこ
とにも、人権尊重の考え方の普
及に努めてきました。

近年は、SNS上で他人を誹
謗中傷したり、個人の名誉やプ
ライバシーを侵害したり、差別
を助長するような情報を発信す
るなど、インターネット上の人
権侵害が深刻な問題となってい
ます。

また、マイノリティに対する
偏見・差別の解消も、引き続き
取り組むべき重要な課題です。
多様性が尊重され、全ての人々
がお互いの人権や尊厳を大切に



し、生き生きとした人生を享受
できる共生社会の実現を目指し
た啓発活動に取り組んでいきま
す。
様々な人権課題がある中、こ
れらは決して、自分以外の「誰
かのこと」、「自分には関係のな
いこと」ではありません。本年
度も人権問題を自分や自分の身
近な人の問題として捉え、互い
に人権を尊重し合うことの大切
さを認識し、他人の人権にも配
慮した行動をとることができ
るようにしていきましょう。

保健福祉課 79-2233

12月3日～9日は、障害者週間です。

12月3日(日)から9日(土)は「障害者週間」です。この週間は、
障がいの有無に関わらず互いに個人を尊重し、「誰もが暮らしや
すい地域社会」の実現をめざし、障がいをも自分自身の問題として捉
え、理解を深めることを目的に制定されました。

障がいは、事故や病気などによって、誰にも生じるものです。
障がいは多種多様で、外見ではわからないものもあります。障が
いに不自由さはあっても、周囲の理解や配慮があればできること
がたくさんあります。

この機会に、障がい者の自立と社会参加に対して私たち一人ひ
とりが努力し、障がいのある人もない人も、住み慣れた地域でい
つまでも安心して暮らせる村を目指しましょう。



保健福祉課 79-2233

患者等搬送事業乗務員基礎講習の 開催について(新規)

この講習は、救急車を利用するほど緊急を要していないが、
自分一人や家族だけでは社会福祉施設への送迎及び病院へ通院、
入退院、転院等ができない患者(寝たきりの方、身体の不自由
な方、車いすやストレッチャーを必要とする方及び傷病者等の
在宅ケア患者等)を、車いすやストレッチャーを用いた車両で
患者に移動手段を提供する業務(患者等搬送事業)に初めて携
わる方の講習です。

講習で最低限必要な応急手当の技術と知識を習得し、基準に
達した方には「患者等搬送乗務員適任証」が交付されます。

講習日	限定なし	車椅子限定
	12月4日～12月6日 (3日間)	12月7日～12月8日 (2日間)
講習時間	9:00～17:00	
対 象 者	1 次のいずれかの国土交通大臣の許可証または免許状若しくは登録証を取得している事業所に勤務されている方 (1)一般貸切旅客自動車運送事業 (2)一般乗用旅客自動車運送事業 (3)特定旅客自動車運送事業 (4)自家用有償旅客運送 2 美作市、西粟倉村に居住または勤務されている方	
申込方法	募集期間中に消防署へ電話にて申し込んで下さい。	
募集期間	11月1日～11月27日 ※募集人員10人程度。	
講習会場	美作市消防本部	
講習の注意点	講習費用は無料です。 ※ 講習には指定するテキストが必要です。 「患者等搬送乗務員 基礎講習テキスト」 東京法令出版 テキストは実費で購入して下さい。	

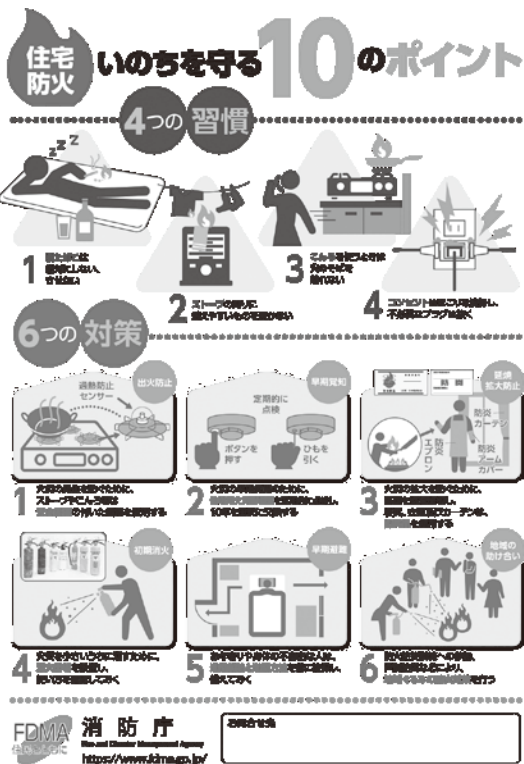
美作市消防署警防課救急係 72-2603

全国一斉秋季火災運動

『火を消して不安を消してつなぐ未来』(令和5年度全国統一防火標語)

11月9日～15日、秋季全国火災予防運動が全国各地で実
施されます。

火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、ひとりひとりが
火気の取扱いに注意し、火災予防を徹底しましょう。



火災予防
家庭に潜む火災危険



美作市消防署警防課救急係 72-2603

「ときめき♪アフタヌーンティー」de クリスマスパーティー

もうすぐクリスマス♡恋人の聖地『作東バレンタインホテル』で憧れのチャペル見学とアフタヌーンティーを楽しみながら素敵な恋を見つけませんか？

2023年12月3日(日)開催13時～17時
開催場所…作東バレンタインホテル
(岡山県美作市江見993)
参加資格…30歳代・40歳代の独身男女
募集定員…男女各12名(計24名)
参加費…男女とも2,000円
(アフタヌーンティー)

申込メ切…2023年11月19日(日)



詳細・申込み

主催：美作市企画振興部営業課
共催：西粟倉村
お申込・お問合せ：有限会社チアーズ
電話：086-461-0506 (10:00～19:00 土日祝対応)
HP:<https://cheer-s.com/wp3/archives/event/231203-mimasaka>

悩みごと無料相談

「ライフサポートセンターつやま」では、地域の皆様の生活支援を目的として、悩み事相談を行っています。お気軽にご相談ください。(電話でも対応しています)

- 相談内容 労働、福祉、債務、法律、生活相談など
- ※なお、裁判や実務依頼などの場合は費用が必要です。
- 相談日 月・水・金曜日 午前10時～午後5時(祝日は除く)
- 場所 ライフサポートセンターつやま
(津山市山下92-1・津山圏域雇用労働センター内)
0868-13512433

おしえてねんきん

11月は「ねんきん月間」、
11月30日(いいみらい)は「年金の日」です！

日本年金機構では、厚生労働省と協力して、毎年11月を「ねんきん月間」と位置づけ、国民の皆様にも公的年金制度に対する理解を深めていただくための取組を行っています。
また、11月30日は「年金の日」です。この機会に「ねんきんネット」を利用して、ご自身の年金記録の確認や年金受給見込額の試算をして、老後の生活設計に思いを巡らしてください。
(「ねんきんネット」のご利用登録は、日本年金機構ホームページより可能です。)

俳句

あわくら俳句教室 十月二十一日 選者 乾 北星

「兼題」	土俵にも新藁の香の漂へり	小椋仁美
豊年	鶏頭の紅々と襲たたみをり	小椋仁美
初紅葉	ふるさとの山に音なく初紅葉	小坂康子
自由題	初紅葉一夜の雨に色づきて	小坂康子
	豊年や鎮守の子等の笛高し	春名知子
	畦道に一糸まとはぬ彼岸花	春名知子
	ぶつちぎりなる吾子の脚運動会	春名サヲ
	車窓にも朝霧もやふ手術の日	春名サヲ
	豊年や老いて重たき米袋	乾 沙織
	初紅葉今日はひときはおしゃれして	乾 沙織

選者吟
農を継ぐ決意の若さ豊の秋

○今回は十一月十八日(土) 毎月第三土曜日の午後一時三〇分からあわくら会館で活動しています。丁寧に教えますので、初心者の方もぜひご参加ください。

川柳

栗の実川柳社 令和五年十月句会から

「酒」	酒唄は遠い昔を連れて来る	清水 早苗
「祭り」	血が騒ぐ祭り太鼓に笛の音	清水 早苗
	豊作を祝う祭りの音頭取り	熊見まちこ
	コロナ渦を耐えて嬉しい村祭り	井上 吉男
	名月を映す川面は風も澄み	熊見まちこ
「丸い」	丸坊主時代の変化で自由なり	建元 照子
「無駄」	今日の日 を無駄にはできぬ八十路坂	井上 吉男
「自由吟」	おしゃべりは生き抜く業を手に入れる	建元 照子

お問合せ
津山年金事務所
0868-31-2360

人の動き

令和5年10月1日現在の動き

- 人口 1,352人 (-2)
- 男 642人 (±0)
- 世帯 603戸 (+1)
- 女 710人 (-2)

亡くなられた方

春名 達也 様 (谷口) 10月1日 92歳

9月中の移動	
出生	0人
死亡	0人
転入	3人
転出	5人

お知らせ

あわくら会館を花で彩りましょう！花育ボランティア「花水木」始動！
あわくら会館のまわりを、会館を利用するみんなの手で彩りゆたかな"花"できれいにしようという企画です。
日常の水やりや季節毎のプランター植え替えなど、いつでもお気軽にご参加ください。お話し会や作業を行う日時は随時、告知放送・文字放送などでお知らせします。

お問合せ：総務企画課 79-2111

【投稿方法】

- ・パソコン・スマートフォンから…
西栗倉村役場ホームページにアクセス→画面上「お問い合わせ」→「村民掲示板」へ
- ・あわくら会館内(図書館受付)に設置してある掲示板用紙を投稿箱へ



◀ 村民掲示板ページ QRコード

村民掲示板
やりたいことやイベント情報を発信したい！
協力者募集！などの声を大募集＆発信中！

留意事項

毎月広報係が内容を精査し、掲載の可否を決定します。(15日頃までの投稿を次号へ掲載)
事業性のある広告は一般チラシとして有料で折り込みを受け付けています。

地域福祉推進のために

社協だより

西栗倉村社会福祉協議会に新しい職員が仲間入りしました

10月より西栗倉村社協でお世話になります、白岩 麗(しらいわ うらら)です。
村民の皆様にたくさんお会いして顔を覚えてもらい、少しでも早くお役に立てるように頑張ります。よろしくお願い致します。



社協杯ゲートボール大会

10月12日(木)社協杯ゲートボール大会を開催しました。6チームで白熱した試合が繰り広げられました。
ゲートを通過するたびに歓声とため息が混じってとても盛り上がる大会でした。



おめでとうございます！

- 【成績】 優勝 長尾チーム
- 準優勝 筏津チーム
- 第3位 影石チーム

西栗倉村老人クラブが表彰されました

この度、西栗倉村老人クラブ連合会が地域の状況に応じた多様な活動を行っていることから、全国老人クラブ連合会より「2023活動賞」を受賞しました。
この賞は、ここ数年、幼稚園の園児と椎茸の植菌や吊るし柿づくりなどを行い世代間の交流を深め、地域の活性化に繋がっているため選ばれたものです。
今年度も、10月26日に吊るし柿づくり行いました。



令和4年度の
吊るし柿風景



『社協会費のご協力のお願いについて』

日頃は、社会福祉事業の推進につきまして格別なご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。
社会福祉協議会は、村民の皆様に支えられた民間の福祉団体です。西栗倉村のキャッチフレーズ「生きるを楽しむ」を実現させるため社協では『人と人が支え合うことで、一人ひとりが本領発揮でき、最後までここで暮らすことができる』を目指し『誰一人とりのこさない“みんなの社協”であり続けるため』の地域の福祉事業に取り組んでいます。より充実した福祉事業の推進と複雑多様化する福祉ニーズへの的確な対応を図る為に皆様の福祉に対するご理解とご支援をお願い申し上げます。

税を考える週間

11月11日～11月17日

～これからの社会に向かって～



私の納税が、
私たちの生きる未来をつくる。



<https://www.nta.go.jp>

税を考える週間

国税庁

PICK UP !

ご注意ください！狩猟期間のお知らせ

11月15日から狩猟期間が始まります。農作物等への被害防止を目的として、イノシシとニホンジカに限り、狩猟期間を3月15日までとしています。野山へ出かける際には、目立つ色の服装を心がけるなど十分にご注意ください。

産業観光課 79-2230

11/11	土		
12	日		
13	月		可燃
14	火		
15	水		
16	木		可燃
17	金		資源
18	土		
19	日		
20	月		可燃
21	火		
22	水		
23	木	図書館休館日	可燃
24	金		びん
25	土		
26	日		
27	月	図書館休館日	可燃
28	火		
29	水		
30	木		可燃
12/1	金		資源
2	土		
3	日		
4	月		可燃
5	火		古紙
6	水		
7	木		可燃
8	金		かん
9	土		
10	日		
11	月		

